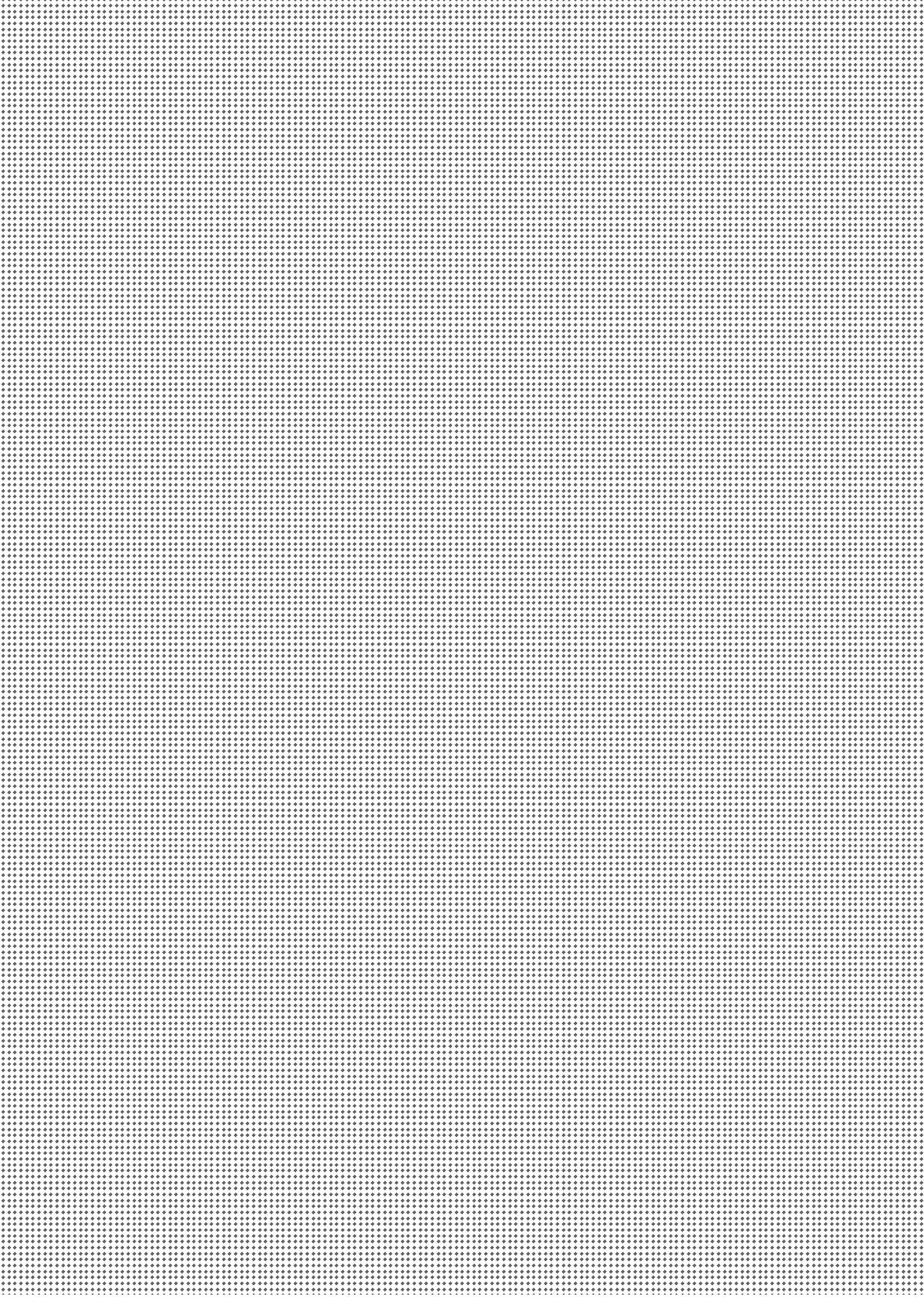


令和2年度 東京都立立川高等学校 推薦に基づく入学者選抜

小論文

注 意

- 1 開始のチャイムが鳴るまでこの問題用紙を開いてはいけません。
- 2 問題は **1**, **2** で **3ページ** にわたって印刷してあります。
- 3 検査時間は **50分** で、終わりは **午前9時50分** です。
- 4 声を出して読んではいけません。
- 5 答えはすべて解答用紙に**横書きで明確に記入し、解答用紙だけを提出**しなさい。
- 6 答えに字数制限がある場合は、**、や。や「**などのほか、**書き出しや改行の際の空欄もそれぞれ1字と数えなさい。**
- 7 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 8 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。



1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「情けは人のためならず」という言葉の意味は、つぎのどちらだとあなたは思っているだろうか。

- ① 「人に情けを掛けておくと、巡り巡って結局は自分のためになる」
- ② 「人に情けを掛けて助けてやることは、結局はその人のためにならない」

実は、この質問は二〇一〇年度に文化庁によって行われたものだ（平成二二年度「国語に関する世論調査」）。本来の言葉の意味は①の「人に情けを掛けておくと、巡り巡って結局は自分のためになる」である。しかし、この意味だと考えている人は、日本人の四五・八パーセントしかいない。全く逆の意味である②の「人に情けを掛けて助けてやることは、結局はその人のためにならない」と思っている人は、ほぼ同じ比率の四五・七パーセントということだ。

この慣用句の意味の取り方が、人を助けることに関する日本人の価値観を表しているのであれば、私たちは教育のあり方を見直した方がいいかもしれない。

最近の経済学研究で、このような互恵的な考え方や他人に対する信頼の程度が、経済成長や所得水準に影響を与えることが示されてきている。

「一般的に言って人々を信頼することができる」という考え方がないと、「人を助けることが、将来自分のためにもなる」という考え方もつことは難しいだろう。逆に言えば、助けてもらったらその恩を返すという規範が成り立っていることが大切だ。自分がそう思っているだけでなく、他人もそう思っているという信頼があって、このような互恵的な行動が成立することになる。

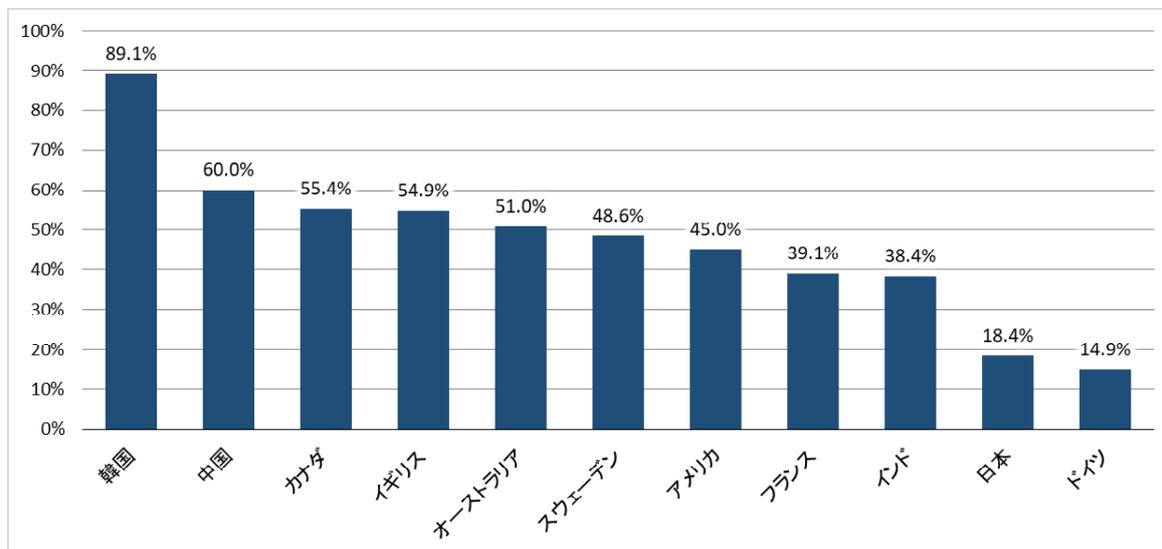
人への信頼や組織への信頼が高い社会であれば、経済取引も円滑に進みやすい。取引をする上で、いつも取引相手のことを、正しいことを言っていないのではないか、高めの値段を言ってきているのではないか、と疑わねばならない社会であれば、取引費用は非常に高くなる。これに対して、相手の言うことを信頼でき、約束を守ってくれると期待できるのであれば、取引は円滑に進むことになる。

(大竹 文雄 『競争社会の歩き方』 による)

〔問〕 下線部「私たちは教育のあり方を見直した方がいいかもしれない」とありますが、筆者がこのように述べる理由を説明し、これからの「教育」はどうあるべきか、これまでの学校生活の経験を踏まえて、「授業」という観点からあなたの考えを 300 字以上 360 字以内で論じなさい。なお、論の展開に応じて段落分けを行うこと。

2 次の資料を見て、あとの問いに答えなさい。

【資料 1】 各国のキャッシュレス決済比率の状況 (2015 年)



【資料 2】 キャッシュレス支払が日本で普及しにくい主な背景

- (1) 盗難の少なさや、現金を落としても返ってくると言われる「治安の良さ」。
- (2) きれいな紙幣と偽札の流通が少なく、「現金に対する高い信頼」があること。
- (3) 店舗等の「POS (レジ) の処理が高速かつ正確」であり、店頭での現金取扱いの煩雑さが少ないこと。
- (4) ATM (現金自動預け入れ支払い機) の利便性が高く「現金の入手が容易」であること。
- (5) 一般的に支払手段で分かれる「支払端末」の導入にコストが発生すること。
- (6) 現金支払では発生しないキャッシュレス支払手段利用にかかるコストが、実店舗側に発生すること。
- (7) 現金支払では即時に資金化できるが、一般的にクレジットカード支払では、資金化までに半月～1 ヶ月程度のタイムラグが発生すること。

【資料 3】 現金支払いの仕組みを維持するために社会に生じるコスト



【資料 4】 キャッシュレス社会に対する反対の主な理由

理由①	支払の実感がないため、浪費するなど金銭感覚が麻痺 ^{まひ} してしまう。
理由②	暗証番号や個人情報の流出など、犯罪が多発する可能性がある。
理由③	システムの故障や何らかの障害があった場合、対処しきれない。

〔問 1〕 【資料 1】～【資料 4】 からわかる、日本におけるキャッシュレス決済の現状について簡潔に述べなさい。

〔問 2〕 キャッシュレス社会を推進するためにはどのようにしたらよいか、あなたの考えを述べなさい。

【資料 1】～【資料 4】 は経済産業省「キャッシュレス・ビジョン（平成 30 年 4 月）」を元に作成。

問題は以上です。